

見附市健幸づくり推進計画と指標管理について

【見附市健幸づくり推進計画】

見附市では、平成26年3月に「見附市健幸づくり推進計画」を策定しました。

この計画は、「日本一健康なまち」を目指し、平成16年3月に策定した「いきいき健康づくり計画」を包含し、これまでの健康施策「食生活」「運動」「生きがい」「健（検）診」の4本柱を中心に、まちづくりの要素を加えた「スマートウェルネスみつけ」を総合的に進めるための計画です。

健幸づくり推進計画に定められた「主要な施策」の推進については、指標（目標）を定めて進捗管理し、計画期間は平成26年度から令和5年度までの10年計画となっています。



(裏面へ)

【主要な施策の指標（目標）管理】

健幸づくり推進計画の推進評価は、令和5年度を最終年度として、以下の4分類による指標（目標）を設定し、進捗を管理しています。

① いきいき健康づくり（別紙：資料3-2）

健幸なまちづくりを推進していくうえで基本となるもので「食生活」、「運動・スポーツ」、「生きがい」、「健（検）診」を4本柱として推進しています。

② 第5次 見附市総合計画（別紙：資料3-2）

見附市の長期的なまちづくりを総合的・計画的に進めるための計画です。第5次総合計画の期間は、平成28年度から令和7年度までの10年間です。

③ 第1期 見附市総合戦略（別紙：資料3-2）

見附市の最上位計画である「見附市総合計画」に定める各分野の施策のうち、「まち・ひと・しごと」に関連し、人口減少抑制のため戦略的に施策をつなぎ合わせて、具体的な事業を進める役割を担います。総合戦略の期間は、平成27年度から令和2年度の6年間です。

④ 健幸都市インデックス（別紙：資料3-3）

その都市の施策や都市環境等が健幸なまちづくりに与える効果を筑波大学の知見等に基づき客観的に評価する仕組みです。都市の「健幸度」をSWCバリューとして☆の数を用いて6段階（満点3つ星／0.5星毎）で示しています。

【進捗評価】

1. いきいき健康づくりおよび、総合計画・総合戦略等の指標（①～③／全46項目）

目標値に対して達成している項目は《◎目標達成》、基準値に対して令和2年度が改善傾向の項目は《○改善傾向》、低下傾向の項目は《△低下傾向》と評価しています。また、令和2年度については、新型コロナウイルスの影響により順調に推移していたが、事業未実施や大幅な数値低下となった項目を《●新型コロナ関連》と評価しています。

	指標数（46指標）	R2評価状況
◎ 目標達成	10指標	<u>21.7%</u>
○ 改善傾向	16指標	<u>34.8%</u>
●新型コロナ関連	7指標	<u>15.2%</u>
△ 低下傾向	13指標	28.3%
合計	46指標	100.0%

令和5年の
目標年度に向けて、約71.7%
が順調に推進
されています

※「男女別」、「治療中・無」の2種類で指標管理する項目は、それぞれ0.5でカウントしています。

2. 健幸都市インデックス（④）

- ・健幸都市の総合評価であるSWCバリューの2.0星（満点3つ星／前年2.0星）を見附市が獲得し、令和3年5月に開催されたSWC首長研究会で表彰が行われました。
- ・総合得点は6.2点（10点満点／前年6.1点）でした。